



デデポッポー

Vol.1

京都市動物園
野生鳥獣救護センター通信
平成20年5月8日発行

はじめまして！！
京都市動物園野生鳥獣救護センター
(以下救護センター)です。
このたび『デデポッポー』を
創刊することになりました。

デデポッポーって何？

実は、キジバトの鳴き声です。

怒ったときは『プップ』という声を出します。

みなさんがよくご存知の灰色のハトはドバトというハトです。

キジバトはドバトより少し小さく、よく見ると赤褐色のウロコ模様の翼を持っています。そして首筋に青いしま模様があるのが特徴です。

そのあたりに注目してハトたちを観察してみてください。



いっしょに考えてみませんか？

救護センターに運ばれてくる野生動物は私たちの身近に生息している動物たちです。

原因はさまざまですが、実は私たち人間が少し気を付けることで被害をうけずに済む動物たちがたくさんいるのです。

これから、『デデポッポー』を通して野生動物や自然環境のことを少しずつ知り、学んでいただけたらうれしいです☆ 行うことで、野生動物や自然環境と私たち人間が正しくおつきあいができると思います！

今後いろんなことを紹介していきたいと思いますのでよろしくおねがいします♪